

宮城かんせんの会・参加のご案内

「^{かんせん}乾癬」とは？

近年、世界各国でも増えつつある慢性の皮膚病です。日本でも約 20 万人以上の患者さんがいると言われています。**他人にうつる心配はありません**が、目に見える皮膚の病気ですから、悩みを持つ患者さんも多くいます。症状は、良くなったり悪化したりを繰り返すのが一般的です。症状が良くなっている期間を長くすることが、大切な治療と言われています。

患者会の設立について

全国では、北海道、東京、大阪、福岡などをはじめ、東北では山形、福島、岩手、青森、秋田と六県すべてに『乾癬の会（患者の会、友の会など）』が設立されています。

各会では、「乾癬に対する知識を得ることや治療の効果向上についての勉強会や交流会」などが行われ、大きな効果をあげています。

宮城でも、患者の皆さんが参加した『宮城かんせんの会』を平成 21 年 4 月に発足させました。

「宮城かんせんの会」の目的とは？

- (1) 宮城かんせんの会は、乾癬で悩んでいる患者さんやご家族、そして乾癬に関わる医療機関関係者の皆さんを構成員とし、抱える問題の解決に努めます。
- (2) 宮城かんせんの会は、乾癬の正しい知識や、新しい効果のある治療法を学び合います。
- (3) 宮城かんせんの会は、患者さん同士や医療機関関係者の皆さんとの交流を行います。

「宮城かんせんの会」では患者の皆さんによる、会の運営や活動を行なっていきたいと考えています。

年会費 2,000 円（主な活動：年 2 回の学習会、懇親会、会報誌発行など）

是非、多くの皆さんのご参加をお待ちしています！

**「参加を希望される方」、「会の情報を得たい方」は、
裏面の『申込書』に記載し、メール、郵送又は FAX でお願ひします！**

■支持母体：東北大学医学部皮膚科学教室、仙台医療センター皮膚科

■参加申し込み事務局：仙台医療センター皮膚科内

□問い合わせは、e-mail で「s.furudate@derma.med.tohoku.ac.jp」宛てにお願い致します。

電話は病院の診療に用いられていますので、電話での問い合わせはご遠慮下さい。

≪ 申込書提出先 ≫

< 「郵送」の場合 > 仙台医療センター皮膚科内 古舘 禎騎 宛

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2 丁目 11 番 12 号

< 「FAX」の場合 > 022-291-8114 （仙台医療センター皮膚科内 古舘 禎騎 宛）

宮城かんせんの会 入会申込書

私は、「宮城かんせんの会」の目的に賛同し、以下の申し込みをいたします。

「宮城かんせんの会」に参加を希望します。(会費: 2,000 円/年)

※入会申込み確認後、会費の入金方法をお知らせいたします。入金確認時点で入会といたします。

記載年月日： 令和 年 月 日

≪連絡先など≫

郵便番号： _____

住 所： _____

氏名 (ふりがな)： _____ (_____) / 男 ・ 女
(該当するものに○印： 患者 ・ 家族 ・ 医療関係者 ・ その他)

生年月日： 大正 ・ 昭和 ・ 平成： _____ 年 _____ 月 _____ 日生

電話番号： _____ - _____ - _____ F A X： _____ - _____ - _____

携帯電話： _____ - _____ - _____

Eメール (ある方のみ。できれば「パソコンのメールアドレス」をお願いします。
学習会等のご案内をメールにてお知らせいたします。)

： _____ @ _____

掛かり付け医院名： _____

知り得た個人情報は 宮城かんせんの会以外の目的に使用しません。

申し訳ございませんが郵送料・通信料はご負担ください。

<送付方法>

- F A X： 0 2 2 - 2 9 1 - 8 1 1 4 (仙台医療センター皮膚科・古館 禎騎 宛)
- E - M a i l： s.furudate@derma.med.tohoku.ac.jp (仙台医療センター皮膚科・古館 禎騎 宛)
- 郵送先 (下記を「切り取り」ご使用ください。)

〒983-8520

仙台市宮城野区宮城野2丁目11番12号

仙台医療センター 皮膚科内

宮城かんせんの会 事務局 (古館 禎騎) 宛